

「みんなで」おもてなし! 講演会

～人手不足の中でのおもてなし・サービスの向上～

広島県では、広島を訪れる人に「来てよかった」「また来たい」と感じていただくため、県民のみなさまによる温かい“おもてなし”の輪を県全体に広げ、広島県の魅力向上を目指す「観光地ひろしま! おもてなし県民運動」に取り組んでいます。

昨年度に引き続き第2回目の「おもてなし講演会」となる今回は、働き手が減っている社会情勢の中で、従業員の確保と定着、育成に取り組まれ、さらには業務の効率化や工夫によりインバウンド対応まで取り組んでおられる株式会社寿幸(大阪市飲食店 鉄板創作串料理 鉄板焼「鉄板神社」) 人事部長 門田桂太郎氏をお招きして講演会を開催します。

また、講演の後には、来場の皆様も交えた「意見交換型パネルディスカッション」も行います。

なお、参加対象者は、「広島県『みんなで』おもてなし宣言」登録者又は広島県観光連盟会員としていますが、「観光地ひろしま! おもてなし県民運動」に関心のある方も、ぜひご参加ください。

参加
無料

※要申し込み
詳しくは
ウラ面へ

日時

平成30年2月5日(月) 13:30～16:00(開場13:00)

会場

広島県立美術館地下1Fホール (広島市中区上幟町2-22)

参加対象者

「広島県『みんなで』おもてなし宣言」登録者又は広島県観光連盟会員 等

主催

広島県・(一社)広島県観光連盟

基調講演 13:40～14:30



門田 桂太郎氏 株式会社 寿幸 人事部長

2003年、鉄板焼店の創業に始まり、現在、大阪市内に鉄板創作串料理店やスイーツ店など全12店舗を展開する「株式会社 寿幸」の人事を担当。

営業任せだった求人原稿を一から自分で作成し、応募、面接、採用に至るまでの採用戦略も試行錯誤で作り上げ、スタッフ不足で満席でもないのにお客様をお断りしないといけない状況を打破した経験を持つ。

「鉄板神社」では、スタッフの育成、定着率向上にも力を入れ、24席の店舗に10名のスタッフを配置するなどして、手厚い接客でのおもてなしを実現している。

応募者の面接率80%、面接者の採用率50%。驚異の実績を持つ人材採用ノウハウに加え、人材育成の仕組みや人手不足の中でも工夫して実践されている「おもてなし」について、ご講演いただきます。

パネルディスカッション 14:40～16:00



ファシリテーター

北野 尚人氏

広島経済大学 経済学部
メディアビジネス学科
主任教授

広告・コミュニケーション・プロモーション・ブランディング・商品開発などを通じた、実践的なマーケティングについて、従来の常識に捉われない、柔軟な発想力を重視して研究されている。内閣府地方創生推進事務局地域活性化伝道師も務める。



パネルディスカッション
パネリスト

高田 博文氏

つばめ交通株式会社
常務取締役



パネルディスカッション
パネリスト

奥本 隆三氏

株式会社島ごころ
代表取締役社長



パネルディスカッション
パネリスト

松本 陵磨氏

～うさぎの島への玄関口～
忠海港回酒店(久野島産業株式会社)
代表取締役

お問い合わせ

広島県商工労働局観光課おもてなし推進グループ

Fax:082-223-2135 syokankou@pref.hiroshima.lg.jp

詳しくは広島県HPより [広島県「みんなで」おもてなし! 講演会](#) 検索

Tel:082-513-3389

瀬戸内ひろしま宝しま
Seiuchi Hiroshima-Tokorashima